

MORITA REPORT 2008

株主・投資家のみなさまへ

第76期中間報告書

2008年4月1日から2008年9月30日まで



MORITA GROUP

人と地球のいのちを守る

MURITA

証券コード:6455

モリタ トピックス

■モリタグループは、新体制へ



MORITA GROUP

モリタグループは、去る10月1日、持株会社制を導入、各事業部門の事業を会社分割により新設した会社に継承いたしました。そして、当社は、

商号を「株式会社モリタホールディングス」に変更し、ポンプ事業部門は「株式会社モリタ」、防災事業部門は「株式会社モリタ防災テック」、環境事業部門は「株式会社モリタ環境テック」として、新体制へ移行いたしました。

また、モリタグループ「新コーポレートシンボルマーク」を日本及び海外グループ会社に導入いたします。この「新コーポレートシンボルマーク」は、新しい事業会社、グループ会社の社員一人ひとりの情熱と希望を“翼”のかたちで表現するとともに、未来の大きな夢に羽ばたく姿勢をデザインしたものです。なお、当面はマーケティング分野で活用を行い、製品等でのグローバル展開は2009年4月以降を予定しております。

また、モリタグループでは、従来から「コーポレートロゴ」をマーケティング及び製品で活用しておりますが、この方針は今後も変わることなく、「新コーポレートシンボルマーク」をグループマークとしてこれに併記していく予定です。

1907年の創業以来、「一人でも多くのいのちを救いたい」という願いのもと、消防車のトップメーカーとして、国内の消防技術発展に貢献すべく技術開発を進め、本年創業101周年を迎えることができました。

これからも「人と地球のいのちを守る」をスローガンに、たゆまぬ努力と新技術の開発に一丸となって取組むモリタグループにご期待ください。

■宮田工業、グループ会社にて



このたび、10月9日より実施しておりました宮田工業株式会社（東証第二部上場）に対する公開買付けが終了し、当社の連結子会社となることが確定いたしました。

宮田工業は、わが国で初めて粉末消火器の開発・製造に成功した企業であり、特に防災事業において、高い技術力と販売力を有しております。

当社は、平成13年5月に宮田工業と資本業務提携契約を締結してから、当社が販売する消火器を宮田工業に生産委託し、防災事業分野における競争力を向上させてまいりました。今後は、グループ内で経営資源を共有することで、さらなる原価低減を図るなど、収益の拡大を目指します。

具体的には、当社と宮田工業の双方が持つ技術を相互に活用した新たな商品提案や、双方が強みとする販売チャネルや営業インフラの相互活用による「マーケット・イン」の発想での営業活動を強化してまいります。

宮田工業の連結子会社化により、グループ内で大きなシナジー効果を創出することで宮田工業の収益力を強化し、モリタグループの中核会社へ発展させ、グループ全体の企業価値の向上を図ってまいります。

■モリタベトナム、工場竣工

去る7月22日、合併会社モリタベトナム（モリタホールディングスが50%出資）の工場が完成し、竣工式を迎えました。ベトナム公安省消防局局长を始めとして、ホーチミン消防局局长やハノイ消防局局长をお招きして、総敷地面積24,156㎡（工場部分5,000㎡）、生産能力約200台/年の工場を初披露いたしました。



ベトナム国内の消防車メーカーは、モリタベトナム以外に1社しかなく、これまでベトナムは品質のよい消防車を輸入に頼ってきました。しかし、この度の工場竣工により、国内に消防車の生産拠点ができるということで、来賓の方々は歓迎の意を表してくださいました。

モリタベトナムの従業員数は65名、技術員はCAD技術、技能員は溶接など工業知識を有する優れた人財であり、また、工場完成までの間、モリタの社員が現地へ出張して技術指導を行なってまいりました。その努力の結果、竣工式直後からモリタベトナムではベトナム公安省向けの車両を

既に27台製造しております。

また、モリタベトナムは、来年度、消防車および塵芥車各50台以上の生産目標を掲げており、ベトナム国内での販売だけでなく、バングラデシュ、ラオス、カンボジア、スリランカ、中近東での営業活動を強化することにより、販売網のさらなる拡大を目指しております。



トップメッセージ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

このたび、弊社第76期の中間報告書をお届けするにあたり、営業の概況についてご報告申しあげます。

営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が強まる中、原油・原材料価格の高騰などにより、景況感はさらに厳しさを増してまいりました。

当社は、平成20年10月1日に行いました会社分割により持株会社に移行するとともに、商号を「株式会社モリタホールディングス」に変更いたしました。これにより当社は、グループ全体の経営戦略策定等の機能を担い、傘下の子会社は機動的に営業活動を行うことで、当社グループの収益力強化、企業価値の向上に努めてまいります。

当中間期の経営成績につきましては、売上高は16,277百万円、営業損失は152百万円、経常利益は0百万円となりました。中間純損失は子会社において早期退職に伴う特別退職金等を特別損失に計上した結果、249百万円となりました。

なお、セグメント別では、防災関連事業の売上高は9,068百万円、営業損失は240百万円となりました。また、環境関連事業の売上高は7,208百万円、営業利益は87百万円となりました。

今後の見通し

以上のとおり、当中間期における当社グループの業績は非常に厳しいものとなりましたが、今後は更なる収益重視経営をグループ内で徹底、商品開発力を底上げするための人財育成やグループ内の販売管理費の削減等を推進することにより、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

代表取締役社長 中島 正博





連結財務諸表

● 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前中間期 (平成19年9月30日現在)	当中間期 (平成20年9月30日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産	23,453	24,744	25,408
固 定 資 産	34,475	35,024	35,047
資 産 合 計	57,928	59,768	60,456
負 債 の 部			
流 動 負 債	17,114	21,688	21,922
固 定 負 債	12,496	10,057	10,125
負 債 合 計	29,610	31,745	32,048
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	26,878	27,495	27,959
資 本 金	4,746	4,746	4,746
資 本 剰 余 金	4,365	4,364	4,365
利 益 剰 余 金	20,255	20,884	21,345
自 己 株 式	△2,488	△2,500	△2,496
評 価 ・ 換 算 差 額 等	1,156	236	149
その他有価証券評価差額金	1,086	453	345
繰延ヘッジ損益	0	△5	△0
土地再評価差額金	△4	△244	△244
為替換算調整勘定	73	33	49
少数株主持分	282	291	298
純 資 産 合 計	28,318	28,022	28,408
負 債 及 び 純 資 産 合 計	57,928	59,768	60,456

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
売 上 高	15,500	16,277	46,357
売 上 原 価	11,361	12,133	35,301
売 上 総 利 益	4,138	4,143	11,055
販売費及び一般管理費	4,094	4,295	8,731
営 業 利 益	44	△152	2,324
営 業 外 収 益	265	258	597
営 業 外 費 用	140	104	268
経 常 利 益	169	0	2,653
特 別 利 益	151	206	281
特 別 損 失	94	366	1,115
税金等調整前中間(当期)純利益	226	△159	1,820
法 人 税 等	221	92	737
少 数 株 主 利 益	0	△3	16
中間(当期)純利益	5	△249	1,066

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,940	△2,722	1,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	△825	△886	△2,972
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,487	2,674	982
現金及び現金同等物の増減額	△1,278	△934	△932
現金及び現金同等物の期首残高	4,856	3,947	4,856
新連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	23	—	23
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,600	3,012	3,947

■ 概 要

商 号	株式会社モリタホールディングス
創 業	明治40年4月23日
設 立	昭和7年7月23日
資 本 金	47億4,612万円
大阪本社	大阪市生野区小路東5丁目5番20号
東京本社	東京都港区西新橋3丁目25番31号
事業内容	グループ各社の事業活動の支配・管理および管理 間接業務の受託

■ グループ会社

株式会社モリタ	兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 はしご車、消防ポンプ車、その他各種消 防車両ならびに特殊車両の製造販売
株式会社モリタ防災テック	東京都港区西新橋3丁目25番31号 粉末ABC消火器をはじめ、その他各種 防災機器の製造販売、防災設備の設計 施工ならびに保守点検
株式会社モリタ環境テック	千葉県船橋市小野田町1530番地 リサイクル処理施設、その他各種ゴミ処 理施設の設計施工ならびに各種大型油 圧機械の製造販売
株式会社モリタエコノス	大阪府八尾市神武町1番48号 衛生車、塵芥車等の環境保全車両の製造、 販売
株式会社モリタテクノス	大阪市生野区小路東5丁目5番20号 消防車・救助用資機材等のアフターサー ビス・メンテナンスならびに電子応用機 械器具・情報処理機械器具の製造、販売
株式会社モリタ総合サービス	大阪市生野区小路東5丁目5番20号
株式会社上野モリタ	三重県伊賀市佐那具町金神塚1700番地の2

株式会社 モリタユージー	東京都千代田区神田須田町2丁目3番地5
株式会社 モリタエンジニアリング	大阪府八尾市神武町1番48号
株式会社 北海道モリタ	札幌市東区苗穂町13丁目2番17号
鹿児島森田ポンプ株式会社	鹿児島県鹿児島市松原町12番32号
株式会社 モリタ 東 洋	三重県伊賀市佐那具町金神塚1700番地の2
株式会社 ア ル ボ	静岡県磐田市上神増1479-1
エ ン ト ー 株 式 会 社	静岡県磐田市上神増1479-1
四川森田消防装備制造有限公司	中国四川省成都市温江区永寧鎮
南京晨光森田環保科技有限公司	中国南京市江寧經濟技術開發区 天元中路188号
康鴻森田(香港)有限公司	香港中環夏慤道10号和記大厦1909室
MORITA VIETNAM COMPANY LTD.	Minh Duc Commune, My Hao District, Hong Yen Province, Vietnam

■ 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.morita119.com/kohkoku/index.html
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(住所変更等用紙ご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所 大阪証券取引所

【株券電子化後の株式に関するお届け先およびご照会先について】

平成21年1月5日に株券電子化となります。その後のご住所変更等の届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたします。特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

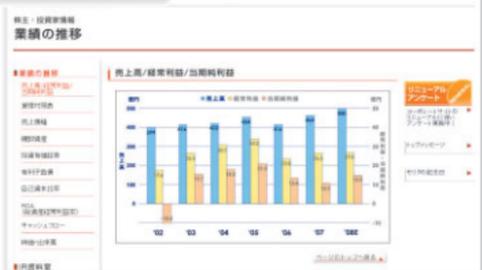
【株券電子化前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて】

<買取請求> 特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。また、平成20年12月25日から30日までに請求をいただいた場合は、代金のお支払は平成21年1月26日以降となります。

<買増請求> 平成20年12月12日から平成21年1月4日まで、受付を停止いたします。また、特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.morita119.com>



モリタオリジナルグッズ通販サイト
「モリタネットショップ」

<http://morita119-netshop.com/>

人と地球のいのちを守る

MORITA

株式会社 **モリタホールディングス**

大阪本社 〒544-8585 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 ☎06-6756-0100
東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号 ☎03-5777-5777

<http://www.morita119.com>



環境に配慮して大豆油
インキで印刷しています。



この冊子はユニバーサルデザイン (UD) 書体を使用し、
弱視・老眼等視力の低下にお悩みの方にも読みやすいよう
配慮をしています。